

# 市議会だより

令和4年9月定例会の内容をお届けします。



## CONTENTS

- P 2 9月定例会の概要  
会議結果
- P 3 市政一般質問
- P 9 委員会活動報告
- P 14 編集後記

3年ぶりに開催された  
～市民体育祭～

9月

定例会

島原市のこんなことが決まりました！

会 期

令和4年9月2日～9月22日 21日間

条例制定…1件 補正予算…4件 請 願…1件 継続調査…1件

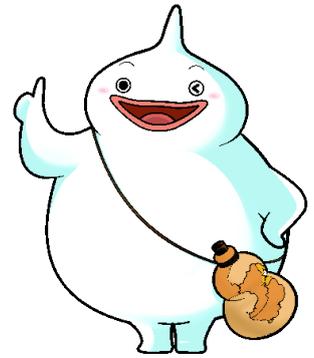
条例改正…4件 決 算…5件 議員派遣…1件 合 計 24件

一般議案…2件 人事案件…4件 設 置…1件 その他報告3件

議案番号	件 名	議決結果
報告第4号	令和3年度島原市一般会計継続費精算報告について	報 告
報告第5号	令和3年度島原市水道事業会計継続費精算報告書について	報 告
報告第6号	財政健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	報 告
第35号	島原市情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例	原案可決
第36号	島原市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
第37号	島原市建築関係手数料条例の一部を改正する条例	原案可決
第38号	市道路線の認定について	原案可決
第39号	北村西望賞基金条例の一部を改正する条例	原案可決
第40号	島原市スポーツ振興基金条例の一部を改正する条例	原案可決
第41号	財産の取得について	原案可決
第42号	令和4年度島原市一般会計補正予算（第4号）	原案可決
第43号	令和4年度島原市一般会計補正予算（第5号）	原案可決
第44号	令和4年度島原市水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決
第45号	令和3年度島原市一般会計歳入歳出決算	継続審査
第46号	令和3年度島原市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算	認 定
第47号	令和3年度島原市温泉給湯事業特別会計歳入歳出決算	認 定
第48号	令和3年度島原市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算	認 定
第49号	令和3年度島原市水道事業会計剰余金の処分及び決算	原案可決及び認定
第50号	令和4年度島原市一般会計補正予算（第6号）	原案可決
第51号	人権擁護委員の候補者の推薦について（永田香代子 氏）	同 意
第52号	人権擁護委員の候補者の推薦について（吉田圭子 氏）	同 意
第53号	人権擁護委員の候補者の推薦について（廣瀬 朗 氏）	同 意
第54号	人権擁護委員の候補者の推薦について（柴田浩明 氏）	同 意
請願第1号	少人数学級・教職員定数の改善に係る意見書採択の請願について	不 採 択
	議員派遣について	決 定
	特別委員会の設置について	設 置
	特別委員会の閉会中の継続調査について	継続調査

市政のここを問う！

# 一般質問



一般質問とは、市政全般に関することを議員が市に対して質問し、説明を求めるものです。全質問項目は下記のとおりです。（[こちら](#)の項目は、本文に内容を要約して掲載しています）

## 9月7日（水）

### ○草野勝義 議員（4ページ）

- ・安倍氏国葬への見解について
- ・島原鉄道廃線跡地について
- ・島原市の雇用について
- ・新型コロナウイルス感染症拡大問題
- ・学校現場での課題

### ○本田みえ 議員（4ページ）

- ・明るい未来のために少年議会を
- ・求められている実態に即した犯罪被害者等支援を
- ・人間と猫の共生社会の取組は進んでいるのか
- ・男女共同参画社会の実現はいつ？

### ○永尾邦忠 議員（5ページ）

- ・島原鉄道の今後、跡地活用による自転車道、コミュニティバスたしろ号について
- ・新型コロナウイルス感染症について
- ・市民の声をお尋ねします

### ○松坂昌應 議員（5ページ）

- ・歩行者に優しい島原へ
- ・横断歩道は歩道か車道か
- ・気軽に対話のできる職場環境とコンプライアンス
- ・ごみ減量作戦の目標達成へ

### ○楠 晋典 議員（6ページ）

- ・市民の声を聞く力を育てよう
- ・市民目線の行政
- ・クールビズとは
- ・人口減少対策
- ・残業代はちゃんと払われているか

## 9月8日（木）

### ○林田 勉 議員（6ページ）

- ・高規格道路（島原道路）開通を利用した将来の街づくりを！
- ・高齢化に対応する街づくり
- ・新型コロナウイルス：妊産婦・幼児関連の現状は？

### ○本田順也 議員（7ページ）

- ・コロナ禍における選挙について
- ・人口減少による影響について
- ・産業の活性化について

### ○上田義定 議員（7ページ）

- ・公共施設等総合管理計画の進捗とその後の在り方について
- ・島原城 国の史跡指定について

### ○種村繁徳 議員（8ページ）

- ・農業政策について
- ・島原城400年事業
- ・道路について

## 9月9日（金）

### ○生田忠照 議員（8ページ）

- ・有明の森レストラン不正支出問題について
- ・歴史文化交流館建設について
- ・自転車歩行者専用道路整備について
- ・温水プール新築事業について

### ○本多松弘 議員（9ページ）

- ・持続可能なまちづくりについて
- ・郷土を担う人づくりについて
- ・4万人のごみ減量プロジェクトについて
- ・行政サービスのスマート化とコスト削減について
- ・築城400周年について

## 有明の森フラワー公園に係る不正な事務処理に関する調査特別委員会

設置目的：有明の森フラワー公園に係る不正な事務処理等に関する所要の調査活動を行うため

委員長：生田忠照 副委員長：上田義定

委員：草野勝義 松坂昌應 本多松弘 松井大助 永尾邦忠 本多秀樹



市民平和の会  
くさの かつよし  
草野 勝義 議員

## 安倍氏国葬への見解

**Q** 国葬の世論調査で、賛否は二分し否定的な意見が多くなっている。国会の議論をすることなく多額の税金を抛出することも問題である。私は国葬に断固反対する。市長の見解は。

**A** 弔意に対して国民一人一人の考え方や価値観は尊重されている。市として慎重に対応したい。

**Q** 国葬で市や教育委員会は半旗の掲揚や黙とうを静観すること。

**A** 市民一人一人の考え方や価値観を尊重し慎重に対応する。

## 島原鉄道廃線跡地

**Q** 島原鉄道廃線跡地の今後の構想と活用について。

**A** 自転車歩行者専用道路として整備していく。南島原市と連携したサイクルルートとして、本市の観光資源の魅力や自転車で巡り、市民活動及び交流人口の拡大を官民一体で進めていきたい。

**Q** 自転車による観光で電動自転車の出番が増えてくると思う。そのために増やしていく計画を要望する。現在、何台所有しているのか。

**A** 島原城に9台、島原港の観光案内所に7台、鯉の泳ぐまち観光交流センター清流亭に5台と島原駅に5台で計26台を所有している。

## 学校現場での課題

**Q** 全国的に教職員の多忙化は改善されていない。本市で時間外勤務の実態はどうなっているのか。

**A** ノー残業デーや各種行事、会議等の短縮により、昨年度の調査で月80時間を超えて勤務する教職員は延べ小学校2名、中学校24名だった。コロナ前の令和元年度は小学校13名、中学校80名であり減少している。

**Q** 中学校部活動外部指導者と第3日曜日の「家庭の日」の実態は。

**A** 中学校部活動外部指導者は59名が登録され、中学校57の部活のうち39の部活で指導されている。「家庭の日」として全中学校で活動を休止することを設定している。

## 【その他の質問項目】

◇島原市の雇用について、長崎県最低賃金改定額853円への見解、メンタルヘルス対策、障害者雇用、介護事業の実態

◇新型コロナウイルス感染症拡大で保健所や医療現場の勤務実態



バラの会  
ほんだ みほ  
本田 みほ 議員

## 明るい未来のために少年議会を

**Q** 遊佐町の少年議会についてどう思うか。

**A** 島原市も、若い人たちの力をいかに市政やまちの中で活用するかは大きな課題。非常に関心があり、いい参考事例だと認識した。

## 求められている実態に即した犯罪被害者等支援を

**Q** 明石市市民相談室長講師による研修会で何を学びどのように生かすのか。

**A** 明石市では、被害者のニーズに沿った条例の制定、家賃補助などの日常生活の支援、裁判に係る費用を補助する経済的支援など、切れ目のない総合的な支援体制を確立。特に職員や市民の意識改革のための研修会、地域で被害者を支える体制づくりなど参考に、今後、支援体制の充実に取り組んでいきたい。

**Q** 損害賠償が確定した後、時効は10年。支払われなければ時効前に時効の延長の手続きを再提訴支援を必要としている遺族がいるが、できないか。

**A** 制度も含めて慎重に検討させていただきます。

## 人間と猫の共生社会の取組は進んでいるのか

**Q** 取組は。

**A** 保健所、民間団体と一緒に現地視察。地域猫について今後の活動を協議している。動物愛護週間に合わせて、犬猫の適正飼養に関するチラシを町内会、自治会で回覧予定。

**Q** ルールの制定、講習会の開催、腕章やジャケットに「島原市動物愛護ボランティア」という表示などができないか。

**A** 関係者、保健所と相談し、具体的に検討したい。

**Q** 官民連携で、飼い主のいない猫、迷惑な猫を減らす・増やさない活動が必要。

**A** 動物愛護の観点から検討させていただきます。

## 【その他の質問項目】

◇男女共同参画社会の実現はいつ？



公明党  
ながお くにただ  
永尾 邦忠 議員

## 島原鉄道の今後、跡地活用による自転車道、「ミニユニティバス」たしる号

**Q** 島鉄。①乗客数の推移②経営状況(鉄道部門)③利用状況に関して。

**A** ①直近10年間で、H25年度の158万3千人がピーク、R3年度は103万人。②赤字が拡大、厳しい状況。③人口減少、少子高齢化やスクールバス運行の充実等、社会的背景が利用者減少に大きく影響。

**Q** 存続か廃線か、公共交通機関の必要性等、議論を先送りせず早急に。

**A** 県、諫早市、半島3市で鉄道存続の危機意識を共有し協議中。いろんな角度から国、県とも話し合う。

**Q** 鉄道存続を求めているが、廃線の場合、観光や市民への影響は。

**A** 代替バスの運行が運転手不足等の中では困難になると推測。また交流人口の減少も危惧する。単に移動手段がなくなるだけでなく、まちのにぎわい等にも影響する。

**Q** たしる号。①利用状況②コロナ対応臨時交付金の活用を③維持するために国への要望を。(財政支援等)

**A** ①昨年10月に運行方法を見直しで以来、月平均約3300人利用。②車両とAI予約システム導入の際に活用した。交付金が継続されれば車両等の導入の際に活用を検討。③機会を見て国等へ要望している。

**Q** 跡地活用による自転車道整備。①進捗状況②先行策として本市独自の自転車観光ルートを。

**A** ①旧秩父が浦駅ー水無川間、総事業費は約5億3千万円、事業期間はR4〜8年度を予定。県サイクルツーリズム推進協議会島原半島地域部会では、長期的なルートとして旧秩父が浦駅ー島原港駅間の整備方針を決定。跡地の無償譲渡については島鉄と協議中。②新たな観光コンテンツとして造成し、観光消費額の増加につなげる。

**Q** 島原港駅から旧秩父が浦駅までは、鉄道を復活させてはどうか。

**A** 相当数の利用が見込めない限り厳しい状況。

### 【その他の質問項目】

◇新型コロナウイルス感染症  
◇市民の声をお尋ねします



バラの会  
まつさか まさお  
松坂 昌應 議員

## 歩行者に優しい島原へ

**Q** お堀の周り、外側の歩道はT字路のたびに道を横切る状態。どのように整備するか。

**A** おっしゃるとおり。歩道が外側、内側バラバラなので何度か道路を横断しなければ一周できない。桜並木の風情を味わい、お堀の中ものぞくことができるよう内側に歩道を集約したい。

**Q** 島原城本来の姿である「廊下橋」の再現はできないか。

**A** 国の文化財指定を受ける方針の中で、将来的に元の形に戻す意味で、正当性はあると思う。

## 気軽に對話のできる職場環境とコンプライアンス

**Q** 上司の言うことを聞かなければ公務員法違反か。

**A** 地方公務員法第32条では、法令・条例・規則等に従い、且つ、上司の職務上の命令に従わなければならない。何でもではない。

**Q** 現在、市庁舎屋上に設置されている喫煙所は健康増進法に照らして違法ではないか。(写真)このようなものを設置するよう命ぜられた職員は困るのではないか。



**A** 原則は敷地内禁煙だが、例外要件を満たしていると考える。

**Q** その場所は「火気厳禁」の場所でもあるが、法令違反ではないか。

**A** 電気設備等があつて火気厳禁の表示をしているが、点検の電気事業者からは特段指摘は受けていない。

### 【その他の質問項目】

◇横断歩道は歩道か車道か  
◇歩車道段差標準2センチの不具合



バラの会  
くすのき しんすけ  
楠 晋典 議員

## 人口減少対策

**Q** どうすれば郷土愛がはぐくまれるか。

**A** 豊かな郷土愛を育むためには、学校、家庭、地域の連携と協働が必要。学校ではふるさとに対する理解を深め、地域を担っていこうとする心情を育成している。

**Q** 生まれ育った地域での自然体験、例えば友達と夕日を見るとか、家族で海で遊ぶといった自然体験は、積極的な心の育成や体力・学力へ多大ないい影響を与えるだけでなく、ふるさとのいい思い出となることで郷土に対する誇りや郷土愛を育む最もいい活動である。子供たちに郷土愛を育む場面をぜひ準備していくことが、本市の人口減少対策としても重要なことではないかと思うがどうか。

**A** ふるさと教育が十分でないから高校卒業後の進路が他市へと変わるわけではない。自分がしたいことがなかなかふるさとにはないから仕方なく出ていくという実情がある。子供

たちを残すためには、ほかの何らかの対応も必要ではないかと思う。

**Q** 高校卒業し、就職・進学される方の中には、ある時期、都会で働く人もいるだろうと思うが、故郷に戻って働きたいと思わせるには郷土愛が強く育まれていないと戻ってこないと思う。また、残酷な事件が時々未成年に起こる。社会的に必要とされていると感じる気持ち、自己肯定感の不足が問題視されている。今、家庭環境やコロナなどで子供たちが社会や地域で自分の存在を感じられる活動が制限されている。短い少女の時代、取り返しのつかない時期をどうにか有意義な活動ができるよう学校、保護者、地域が協力できる体制づくりが必要であると思うがどうか。

**A** 謙虚を美徳とする国民性も自信の不足につながることもあるのではないか。いろいろな行事で例えば子供たちが自ら企画するような仕組みも必要で、その中で自信につながり社会で必要とされることを認識できると思う。PTA連合会でもそのような話題があればとも思う。

### 【その他の質問項目】

◇聞く力を育てよう

◇市民目線の行政

◇クールビズとは

◇残業代はちゃんと払われているか



庶民の会  
はやしだ つとむ  
林田 勉 議員

## 高規格道路（島原道路）開通を利用した将来の街づくりを！

**Q** その①・「道の駅しまばら」構想について。今、盛り込まなければその実現が困難になる。その後の協議、動向はどうなっているのか。

**A** 県と半島3市、関連団体で休憩施設整備検討会が開催され、事業内容等検討された。今後は整備計画素案等作成するプロジェクトチームを設置し検討していきたい。

**Q** 他市からの設置要望はあるのか。県の意向や候補地は上がっているのか。

**A** 他市からの設置要望はない。県議会でも本市からの話を確認。本市でどこが適地か詰めていきたい。

**Q** 今後の動向は。

**A** 基本構想等がまとまれば議会に報告し、国・県と連携し推進していきたい。

**Q** その②・移住定住の促進に「郊外型通勤団地」構想を政治・政策主導で実現できないか。

**A** 道路開通後は交流人口拡大や農業の活性化など様々な効果を期待できている。現在、各地域の特性を抽出し適地を選定し、課題と市や民間の役割を検討していきたい。

## 高齢化に対応する街づくり

**Q** 高齢化が進み不要な住宅の増加や農地など耕作放棄の増加が目に見えている。荒れる前に次の担い手に引き継ぐシステムができないか。

**A** 住宅や農地、山林は個人財産なので所有者に適正に管理してもらうのが原則。一方、空き家・耕作放棄地などをつくらないため、一元的な情報発信の必要性があると思う。これからは進めていくべきと考える。

## 新型コロナウイルス感染 妊産婦・幼児関連の状況はどうか

**Q** 妊産婦・乳幼児の入院治療の状況・対応は？安心できるのか。

**A** 妊産婦・就学前児童の感染者数の公表はなく把握できていない。ただし、産院と長崎大学や長崎医療センターとの連携は十分とれていることであった。



新風会  
ほんだ じゅんや  
本田 順也 議員

### コロナ禍における選挙

**Q** コロナ禍前後の投票率は。  
**A** 衆院選は平成29年10月58・43%、令和3年10月59・86%。県知事選は平成30年2月37・51%、令和4年2月46・47%。どちらも上昇しているが、選挙戦の構図や社会問題などもあり、一概にコロナの影響とは言えない。

**Q** 医療や福祉施設に現知事のパンフレットがあったが、面会ができない状態で、県知事選は公平な選挙ができたのか。  
**A** 立会人等のもと不在者投票ができる。公平な選挙ができたと思う。

**Q** 投票時間を両市と同じ午後6時で締め切ることができないのか。  
**A** 今のところ考えていない。

**Q** 投票率を上げ予算削減する秘策として、来年の市議選を統一地方選に合わせるかどうか。  
**A** 法律上、市議選と統一地方選(県議選)の同日選挙はできない。議会が解散すればできるかもしれない。

が解散すればできるかもしれない。

### 人口減少による影響

**Q** ①賃貸など、一戸建ての物件は。  
**A** ①そのまま活用できる空き家(Aランク)と一部修繕すれば活用できる空き家(Bランク)が319戸。そのうち貸したい空き家が29戸、売りたい空き家が42戸。②市営住宅742戸のうち空き室が155戸。そのうち、入居可能な空き室は50戸。③把握していない。

**Q** 空き家バンクの現状は。  
**A** 空き家バンクへ36件が登録し、売買17件、賃貸10件の成約。うち市外の移住者は各1件。空き家バンクは移住者が求めるより、市内の方の求めが多い。移住より定住の一助になっていると分析。

**Q** 中心部を不動産業者に任せ、遠くは市営住宅など公共で賄えば、地元から離れることはない。全部をまとめたサイトがあれば、地元の人も移住の人も売り買いできるのでは。  
**A** 市内での転居も含め、新たな移住に空き家を活用し、人口減少にどう歯止めをかけるか、前向きにプロジェクトチームでも立ち上げて議論する必要がある。

【その他の質問項目】  
◇産業の活性化



新風会  
うへだ よしさだ  
上田 義定 議員

### 公共施設等総合管理計画の進捗とその後の在り方

**Q** 温水プールは令和4年度から解体却となっているが、実際はどうか。  
**A** 令和7年度に新築を予定しており、それをめどに既存施設は可能な限り利用したい。

**Q** 窓口取扱件数から、イオン島原店内「とるっと」が軌道に乗った今、利便性のよい所に移転したと考えて三会出張所は閉じる検討をすべきときではないか。  
**A** 高規格道路も整備が進んでいる。出平インターチェンジも目に見えて進んでいる。市の中心部まで、有明地区からも安中地区からも短時間で行けるようになりつつある。また、三会出張所の分も「とるっと」、有明支所、本庁舎で賄える数値が出てきていると思う。

**Q** 現在は、高校生の下宿がほとんどない。桜馬場住宅跡地に高校の学生寮はどうか。  
**A** 桜馬場住宅は、令和8年度までに廃止する計画で、跡地利用の計画は決まっていない。立地のよい場所なので幅広い議論を踏まえ検討していきたい。

**Q** 上の原配水池跡地に、スポーツ交流人口誘致、雨天や猛暑時にお年寄りのグラウンドゴルフなど、更に駐車場として活用できる屋根付き多目的広場はどうか。  
**A** 球場関係者から駐車場がないと聞く。議員の提案は面白いが、駐車場が欲しいので現場の声を聞いてみたい。

### 島原城 国の史跡指定

**Q** お堀の石垣が県の史跡指定になっている。現代的な建物は構築できないなど、本市にとって不都合であるが経緯は。  
**A** 島原城跡は平成28年に県指定史跡となった。現在、国指定に向けた報告書の取りまとめや調査を行っている。

**Q** 県の史跡指定を取り下げはどうか。島原文化会館建替えの適地はここしかない。  
**A** 過去、全国で史跡指定返上の事例はない。島原文化会館は二の丸跡に限定しては考えていない。時間をかけて検討していきたい。

時間をかけて検討していきたい。



庶民の会  
たねむら しげのり  
種村 繁徳 議員

## 農業政策

**Q** ロシアによるウクライナ侵略等の影響により、化学肥料の原料となる鉱物の輸入が減少し、肥料価格が高騰している。国、県の対策については、どのような事業があるのか。

**A** 県では燃油・肥料価格の高騰に影響を受けにくい生産体制の整備を目的に、燃油や肥料の使用量の低減に資する機械の導入に対して、農業資材価格高騰対策緊急支援事業を実施されている。また、国でも肥料価格高騰対策事業として、前年度からの肥料価格上昇分の7割を補填する仕組みが決定し、その準備が進められている。

**Q** 具体的にどのような品物が高騰しているのか。

**A** 農林水産省が公表している農作物価指数によると、令和4年6月の価格を令和2年同月と比較すると、化学肥料が約140%、燃油が約140%、配合飼料が約130%、農業用ビニールやポリが約110%、除草剤等が約110%に高騰している。

**Q** 県の高騰対策緊急支援事業では、産地省エネ計画に位置づけられた農業者という縛りがあるが、本市の対象農家は何戸か。

**A** 県の支援対策は2つあるが、肥料価格高騰対策のほうでは、国で実施されている施設園芸セーフティネット構築事業に参加される農業者を対象としており、本市の対象農家は16戸である。

**Q** 今後は国内産出の発酵肥料などを使用し、化学肥料を低減しなければ、国の支援事業の対象にならないという話もあるが、どう考えるか。

**A** 事業の要件として、現況から15%以上の肥料を削減することとなっており、堆肥の使用は肥料のコスト低減等に大変有効だと認識している。

## 県道野田島原線

**Q** 市道制札江里線の交差点は変形的で危ない。子供たちの通学路にもなっているの、県と協議し、歩道の鋭角の部分を改善できないか。

**A** 三会方面から左折する場合、侵入が鋭角な交差点となるので、車両等が左折しにくい状況である。今後、県と交差点改良に向けて前向きに検討したい。

## 【その他の質問項目】

◇島原城400年事業



実践クラブ  
いくた ただてる  
生田 忠照 議員

## 有明の森レストラン不正支出問題

**Q** 有明の森レストラン不正支出問題を市長が知ったのはいつ？

**A** 令和3年7月23日に担当部長が把握し、その後、副市長経由で報告があり知った。

**Q** それではなぜ、令和4年8月2日まで一年以上も議会へ報告しなかったのか？一番の謎だ。

**A** 在職職員への聞き取りはすぐできるが、退職者、指定管理者、その数字的な裏づけは大変困難であり、不確定な事は言えないので、遅れてしまった。

**Q** では、聞き取りの議事録を提出するとのことだが、最初の調査は何月何日から行ったのか？

**A** 議事録に記録があるのは、今年4月28日からである。発覚してすぐ、在職職員2名、退職職員1名にヒアリングをしたが、議事録や記録は残っていない。

**Q** 前指定管理者の赤字240万円を後任の指定管理者に立替払いを依頼したのは誰なのか？議事録はあるのか？

**A** 聞き取りはできている。



## 温水プール新築事業

**Q** 学校プール公共プールの今後の計画概要を知りたい。

**A** 学校プールは令和7年度までに全部廃止。温水プールは令和7年度に新築移転。有明プールは令和13年度を目標に廃止を検討する。

**Q** 新温水プールの建設場所はどこになるのか？

**A** 宝酒造の温水が活用できて、プール利用者の要望が多かったことから、霊丘公園内にある運動広場を予定している。

## 【その他の質問項目】

◇歴史文化交流館建設

◇自転車歩行者専用道路整備



庶民の会  
ほんだ まつひろ  
本多 松弘 議員

## 持続可能なまちづくり

**Q** 平成の大合併から16年。合併特例債も令和7年に期限を迎えます。合併の検証と島原半島の枠組みを含め、未来の形を話し合う協議会が必要だと考えますか？

**A** 合併特例債を活用したハード面の整備に加え、行政サービスの水準が向上した。しかし、人口減少による財政不足も感じており、効果に対する検証をすべきだと思う。また、合併を協議する場合は現在ない。協議会設置に時間がかかり、現段階では広域的な観光振興や二次交通など3市が連携できるところは積極的に取り組みたい。

**Q** 今後の財政を考えると複数の自治体で施設のシェアリングが必要だと考えますか？

**A** 将来的には施設の共有を考えなければ自治体運営は厳しくなるので、指摘の考え方は大切だと思う。

## 郷土を担う人づくり

**Q** Uターンを促進するためには、郷土愛を育む教育環境の充実と地域・家庭との連携が必要だと考えますか？

**A** 学校では、様々な学習場面で郷土愛を育む教育が行われている。本市では子供たちの地域行事への参加が高く、地域で子供たちを育てようという思いの表れだと思う。今後地域・家庭から協力をいただきながら郷土愛を育んでいきたい。

## 4万人のゴミ減量プロジェクト

**Q** 削減できた経費の使い道を明確にし、楽しみながらごみ削減ができる仕組みづくりが有効だと考えますか？

**A** 削減経費の見える化は有効なので、算出方法等を検討したい。目的達成の折には取組を評価し、何らかの形で還元できる仕組みづくりを考えたい。

## 【その他の質問項目】

◇当初予算の新規事業部分の早期説明

◇行政サービスのスマート化とコスト削減

◇マイナンバーカードの普及

◇島原城築城400周年

## 委員会活動報告

本会議で付託された議案等について、**総務委員会・産業建設委員会・教育厚生委員会・予算審査特別委員会**を開き、審査等を行いました。その概要をお知らせします。なお、各議案の内容（ピックアップ）については、一部掲載です。

### 総務委員会

審査件数2件

●第35号 島原市情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例【可決】

**pick up** 行政手続のデジタル化を推進し市民等の利便性の向上並びに行政運営の簡素化及び効率化を図るため、この条例を制定する

Q 10月から始まるとのことだが、まずどの部分からシステムを活用することになるのか。

A 10月1日から水道関係の手続きやしまばらん関係の申請を含めて、約10種類の手続きや予約についてオンライン申請ができるように整備を進

めている。それ以降についても、環境を整えば、一つでも多く増やしていけるように取り組んでいきたい。

Q オンラインによる行政手続きができないものは何か。

A 例えば、申請等に虚偽がないことを対面で確認する必要があるものとして、選挙公報の掲載文の申請等、また、許可証等を事務所に備え付ける必要があるものとして、営業許可証等、他の条例等によりオンラインによる方法が可能であるものとして、市税の申告等が今回のオンライン申請には含まれていない。

●第36号 島原市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例【可決】

**pick up** 育児休業の取得回数制限を原則1回から原則2回へ緩和する

Q 産後パパ育児制度が10月から始まると聞いているが、その制度との兼ね合いはどうなるのか。

A 現行のパパ休暇については、これまで原則1回しか取得できなかったが、今回の条例改正により、産後パパ育児については、常勤職員、非常勤職員ともに2回に分割して取得できるようになる。

# 産業建設委員会

審査件数5件

●第37号 島原市建築関係手数料  
条例の一部を改正する条例【可決】

**pick up**  
長期優良住宅の普及の促進に関する法律の改正に伴い、建築行為を伴わない既存住宅を認定対象とする

●第38号 市道路線の認定について【可決】

**pick up**  
・認定する路線  
島原自転車道線  
・路線区間  
起点 秩父が浦町  
終点 南安徳町  
(旧秩父が浦駅から水無川左岸堤塘線まで約2.1km)

Q 自転車道路を新設することだが、どれくらいの期間をかけて整備をするのか。  
A 令和4年度から令和8年度までを計画している。

Q 道幅について、安全に歩行をしてもらうための工夫が必要だと思いが。

A 幅員については4メートル以上で、自転車2台と歩行者が通行できる余裕幅をもった自転車歩行者専用道路を計画している。

Q 秩父が浦駅から島原港駅までの検討はされるのか。  
A 島鉄と協議中である。

Q 民地との境界はどのようになっていくのか。  
A 路線の測量を行い、境界の確認も行う予定である。また、構造物等で官民が分かるような施工を行いたいと考えている。

Q 国の法律に基づいたルールに則り、また県や市もそれに対する条例等をつくらないと前に進めないと思うが、何か動きはあるのか。  
A 長崎県サイクルツーリズム推進協議会が立ち上げられており、その中で、島原半島地域部会がある。現在、島原半島一周サイクルルート構想も決定しており、島原市の整備について地域部会の中で協議を進めている。

Q 路線区間の約2.1キロメートルは島鉄の所有なのか。  
A 島鉄の財産である。

Q 島鉄の財産である。



認定する路線の一部

●第44号 令和4年度島原市水道事業会計補正予算(第1号)【可決】

**pick up**  
新型コロナウイルス感染症緊急経済対策事業として実施する予定の水道料金助成事業に伴い、水道料金の基本料金3カ月分免除による営業収益5132万9千円の減少と、システム改修ほか事務的経費による営業費用367万1千円の増加分、あわせて5500万円を、一般会計からの繰越金として、営業外収益5500万円の増で賄うもので水道事業収益及び水道事業費用同額の367万1千円を増額する

●第47号 令和3年度島原市温泉給湯事業特別会計歳入歳出決算【認定】

**pick up**  
歳入決算額  
1億6599万7273円  
歳出決算額  
1億3348万1104円  
繰越決算額  
3251万6169円

●第49号 令和3年度島原市水道事業会計剰余金の処分及び決算【可決及び認定】

**pick up**

収益的収入	9億448万3366円	差引	2億1007万7947円
収益的支出	6億9440万5419円	資本的収入	6億9549万2661円
資本的支出	13億6187万89円	資本的支出	13億6187万89円
差引	△6億6637万7428円		

# 教育厚生委員会

審査件数6件

●第39号 北村西望賞基金条例の一部を改正する条例【可決】

**pick up**  
基金の積立について文言を整理し、新たに基金の処分を加える

Q 基金残高について。

A 昨年度末現在で、2011万5754円である。

Q 基金の処分について規定されているが、今後、緊急的な支出を予定されているのか。

A 北村西望賞の支出に関しては、主に記念品代や審査員の報償費であり、今後、大きく変動することはないと考えている。基金を運用するに当たっては、基金の目的に沿った運用をしていくことになる。

R この条例改正のように、条例等の見直しは、時代にに応じて、早めに行ってもらいたい。

●第40号 島原市スポーツ振興基金条例の一部を改正する条例【可決】

**pick up**  
基金の積立について文言を整理し、新たに基金の処分を加える

Q 基金残高について。

A 昨年度末現在で、9686万9779円である。

R 九州大会等へ出場される選手等の交通費や宿泊費用の補助額は他市と比べ少ないのではないかと。今回、基金の処分について規定されているようだが、スポーツ振興基金をつくり、頑張っている子供たちを応援していくのであれば、補助額は他市並みにはしてほしい。

Q 第39号議案も一緒だが、第4条で処分について規程するのはなぜか。

A これまでは運用型ということで、利息で事業を行っていくような条例だったが、今回、その運用益も基金に繰り入れ、基金一体として使えるような条例に改正するものである。

●第41号 財産の取得について【可決】

**pick up**  
島原市営平成町人口芝グラウンドの人口芝を購入する

Q 数年前にも人工芝を張り替えられたと思うが、メーカー、面積及び金額は、前回と比べてどうか。

A メーカー及び面積は前回と変わらない。金額は今回が5830万円であり、前回が4257万円である。今回は資材の価格高騰などの影響を受け、金額が上がっている。

Q 環境基準に適した仕様なのか。マイクロナスタティックの流出に関しては心配なのか。

A 今回の製品は高い耐久性により、ちぎれにくい人工芝ということで、環境省が実証実験をし、発表がされているものである。また、集水樹に専用のフィルターを15箇所設置することで流出を防ぐよう計画している。

Q 前回の更新時には、「専門性の高い工事を行う場合、市内の業者が施工実績を積めるような配慮をしてほしい」との要望がなされていた。今回、事業を実施するにあたり、前回の施工に関する要望については検討されたのか。

A 検討はさせていただいたが、どうしても金額的な部分等を考慮し、今回も前回と同じ形をとっている。

●第46号 令和3年度島原市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算【認定】

pick up	
歳入決算額	67億 192万1118円
歳出決算額	32億 8万5050円
繰越決算額	98億 63万6068円

Q 国民健康保険事業の加入者数について。

A 被保険者数は、昨年度末現在で1万2192名である。

Q 保険給付費について、不用額が昨年度よりも1億3千万円程度増えた理由は何か。

A 昨年度と比べると、被保険者数が459名減っていることが主な要因である。

Q 島原市の人口に対する加入率について。

A 昨年度末現在で28・17%である。

●第48号 令和3年度島原市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算【認定】

pick up	
歳入決算額	6億5834万7349円
歳出決算額	6億4561万1749円
繰越決算額	1273万5600円

Q 後期高齢者医療の加入者数について。

A 被保険者数は8129名である。

Q 新型コロナウイルス感染症の影響で受診控えがあつているのか。

A 1人当たりの医療費では、令和3年度は97万1956円で、平成31年度と比較すると減ってきている状態である。コロナ感染対策のために受診を控えているケースが見受けられる。

Q 収入未済額の推移について。

A 収入未済額は、現年度分が112万4600円、過年度分が210万8700円である。それぞれ人数は、現年度分が25名、過年度分が15名となつている。収納率の推移は、現年度分は昨年度に比べて若干上

がったが、滞納繰越分は昨年度より7・97%下がつているような状態である。

●請願第1号 少人数学級・教職員定数の改善に係る意見書採択の請願について【不採択】

pick up  
2023年度政府予算編成において、中学校での35人学級を早急に実施すること、また、学校の働き方改革・長時間労働是正を実現するため、加配の増員や少数職種の配置増など教職員定数改善を推進することなどが実現されるよう、国の関係機関への意見書を提出願いたい

Q 長崎県の学級編成の基準について。

A (紹介議員) 長崎県は、小学校1年生は30名、小学校2年生、6年生及び中学校1年生は35名としており、先行型として長崎方式で行つている。

Q 本市の中学校においては、35人を超えている学級は少ない。少子化の流れの中で、学校の統廃合などの含みが出てくると議論すべきなどところはあるが、現状、本市において35人学級の必要性を感じていない。

紹介議員は、この請願について、「全国的な問題で」という捉え方をされているのか。

A (紹介議員) 基本的には全国的な形で、同じ形を柱として文章をつくつている。御指摘のとおり、本市においては、少数学級の形で動いていることは事実である。

ただ、国においては、小学校では、昨年度から段階的に35人学級が進められていくことになっているので、中学校についても、段階的に35人学級を導入する計画をつくつていただきたいという請願内容になっている。御理解いただきたい。

【反対討論】本市からこの請願の必要性はないと思うので反対である。

【賛成討論】1学年に36人、37人となったとき、親は、安心して子供を育てたいと思えば、35人学級として2つにクラスを分けてほしいというのが普通だと思うし、そういう環境を我々は整えるべきだと思う。現場の声を拾つて、そのまま国に上げるということとは、決して無責任でもなく、当たり前前の要求だと思つているので、ぜひ意見書を提出すべきだと思う。賛成である。

予算審査特別委員会

審査件数1件

審査に当たっては、まず常任委員会を単位とする各所管の分科会からの審査報告を行い、その後、総括質疑を行いました。

●第43号 令和4年度島原市一般会計補正予算(第5号)【可決】

予算の総額に歳入歳出それぞれ7億4604万3千円を追加し、予算の総額を252億1562万7千円とするもの。



大三東漁港港内の一部

マイナポイント支援事業	142万5千円
公共交通継続支援事業	3280万円
認定こども園施設整備費補助金	458万6千円
水道料金助成事業補助金	5500万円
認定新規就農者に対する経営発展のための農業用機会等の導入に対する助成	1874万1千円
家畜飼料価格高騰対策事業	2040万円
漁協経費負担軽減対策事業	154万8千円
大三東漁港機能保全事業	652万2千円
企業誘致候補地の電磁探査及び放射能探査による地下の構造や水脈等の事前調査	1千万円
プレミアム付商品券発行事業	9154万7千円
鳥原よかもんeネット市場(第2次)	2310万円
自転車歩行者専用道路整備のための橋梁の調査、道路の測量、設計	9千万円
鳥原市宮陸上競技場改修・公認事業	2162万3千円
新たな温水プール建設に向けた設計業務等	8950万円
小・中学校学校給食費支援補助金	3600万円

Q 公共交通継続支援事業補助金の内訳について。

A 補助額は、鉄道については1両当たり20万円で15台分の300万円、路線バスが1台当たり10万円で65台分の650万円、貸切バスが1台当たり8万円で35台分の280万円、タクシーが1台当たり5万円で90台分の450万円、代行業者が1台当たり4万円で25台分の100万円、カーフェリーが1隻当たり400万円、3隻分の1200万円、高速船が1隻当たり150万円で2隻分の300万円であり、合計3280万円を計上している。

Q 水道料金助成事業補助金に関して対象世帯はどうか。また、口径によって補助率が変わってくるのか。

A 対象者は市民および官公庁を除く全ての事業者である。基本料金は口径別の料金体系であり、13から20ミリメートルまでが800円、25から30ミリメートルが1500円、40ミリメートルが4000円、50ミリメートル以上が4800円であり、これらの3か月分を減免するものである。また、対象となる契約戸数は、8月現在において、13から20ミリメートルが1万9731戸、25から30ミリメートルが240戸、40ミリメートルが165戸、50ミリメートル以上が66戸である。完納者、滞

納者関係なく、10月分から12月分までの3か月分について、その基本料金を減免する計画である。

Q 企業誘致活動事業について、水源地調査の場所、水質検査をなぜしなければならぬのか。企業や企業の事業内容が決まっているのか。その企業が来るとしたら、鳥原市の雇用がどれくらい可能性があるのか。

A 企業誘致候補地における工業用水の調査に係る事前調査として、電磁探査と放射能探査により地下の構造や水脈等を調査するものである。場所は、杉谷運動広場を選定している。具体的な企業、雇用等については現在のところ、決まっていない。

Q 鳥原よかもんeネット市場について、第1次に参加した地元生産者や商店の感想はどうだったのか。

A 夏に実施した第1次終了後のアンケートでは、約9割の事業者が次回も是非参加したいという意見であった。

Q 新たな温水プールの事業予定地については、もう決まっているように受け取ったが、設計業務委託料の予算を計上する前に議会にきちんと説明をすべきと思う。駐車場の確保も必要となることなどについては、議論されているのか。

A 事業予定地については、宝酒造の温水を利用することを最優先に考え、また、利用者のアンケートを取ったときに今の場所を希望する結果が多かった。そうした場合に、新しい温水プールは、今の温水プールの倍程度の広さを考えているので現状での建て替えは難しいという中で、霊丘公園内グラウンドに整備することが適切だと判断した。また、駐車場については、霊丘公園内グラウンドの中で、建物の周辺の空いた部分を想定している。

※第42及び50号議案は委員会付託なし

● 第42号 令和4年度鳥原市一般会計補正予算(第4号) 【可決】

予算の総額に歳入歳出それぞれ7084万4千円を追加するもの。

pick up 鳥原市内のペイペイ加盟店のうち、対象店舗においてペイペイを利用して決済をした場合に、最大20%のポイント還元する

● 第50号 令和4年度鳥原市一般会計補正予算(第6号) 【可決】

予算の総額に歳入歳出それぞれ2億194万1千円を追加するもの。

pick up 新型コロナウイルスワクチンのオミクロン株に対応した新ワクチン接種等を実施する

## 「議会中継」「会議録」「議会だより」

### 議会中継

本会議はケーブルテレビ、インターネットで視聴できます。

また、FMラジオでも放送されています。

(市議会のホームページ <http://www.city.shimabara.lg.jp/gikai/> から傍聴・議会中継へ)

### 会議録

会議録は、島原図書館、有明図書館、市内各公民館及び議会図書室にて閲覧することができます。また、市議会ホームページで平成5年以降の会議録を閲覧・検索することができます。

(市議会のホームページ <http://www.city.shimabara.lg.jp/gikai/> から会議録の検索と閲覧へ)

### 議会だより (音声版) (点訳版)

議会だよりは、定例会ごとに年4回発行し、市内各世帯に配布しています。また、目の不自由な人向けに音声版、点訳版を島原声のボランティア「ゆずの会」及び島原点訳サークル「がんばっ点！」の皆さんのご協力により、それぞれ発行しています。

◇音声版、点訳版を希望する人は、福祉課障害福祉班に問い合わせてください。 電話63-1111 内線273

## 次回定例会開会予定 12月2日(金)

●時間：午前10時

●場所：本庁舎4階 市議会議場



議場



傍聴席

### ● 編集後記 ●

6月下旬から7月初めにかけての記録的な猛暑について、気象庁の異常気象分析検討会は「異常な状態、極端な状態と言って差し支えないと思っている」とする見解を示しました。確かに、ことしの夏の暑さは異常でしたね。

また、年々、自然災害による被害は甚大なものとなっており、特に台風14号は過去に例がないほど危険な台風でした。この機会に、もう一度ご自分の避難場所等を確認し、早めの行動をとるように心がけましょう。

さて、島原市有明の森フラワー公園の指定管理業務において、公金の不正な経理処理が行われていたとの発表がありました。とても残念でなりません。

今定例会では、有明の森フラワー公園に係る不正な事務処理に関する調査特別委員会を立ち上げました。市議会としても、早急に市民の皆さまへご報告ができるよう、事実の徹底究明に向け慎重に調査してまいります。

議会に対する御意見等をお寄せください。

### 編集委員

(◎委員長 ○副委員長)

◎濱崎清志

○上田義定

楠 晋典

本多松弘

松井大助

北浦守金

種村繁徳

次回は

👉 2月1日

発行予定です  
(年4回発行)

